

Polaris news

【北高新聞 NO.202218】

Josheb from Malaysia (2022.07.05~2023.03.10)

2022年7月から8か月間、マレーシアからの留学生が普通コースの2年生のクラスで学びました。文化祭や広島・岡山への修学旅行など積極的に行事に参加しました。3学期は国際理解コースのスピーチコンテストにも参加し、「若者が SDGs のリーダーになるには」というタイトルで、日本語のスピーチをしました。また、剣道部に所属したり、茶道部の体験をしたりし、日本の文化も体験しました。







<アジア架け橋体験記より>

ハヶ月間日本に住んでるいろいろな学ぶことができました。もちろん日本に来る前に少し日本の文化と社会勉強したけど日本に来てからまだ慣れられない。その状態あるからいろいろな問題あった。それでも何回も諦めなかった。最初日本に来た時から今日まで毎日頑張った。問題あった時、自分で解決考えてみた。日本語はとても難しかったけど、日本語の勉強のためいっぱい努力に出した。他には優しいの人も助けてくれるから日本の生活上達することができました。皆が応援しなかったら、日本の生活上達することができなかった。更に新し人になることが感じます。最初日本生きたよりほとんどの側面を上達した。後一ヶ月マレーシアに帰っちゃうけど残り時間中でたくさん思い出作りたい!!皆が親切にしてくれてありがとうございます。いつか日本にぜたい戻る。その日まで、頑張りましょう!!

(原文ママ)